

全国一円 恩師と安積七五期生 発行部数 二百四十部 誤字脱字、敬称略、御容赦

住所変更乞う連絡

七五期

うわさの新聞

▼二宮晟記、吉田敬一、伊藤勝男、の世話で五組の青木義孝先生還暦祝いが御夫妻を迎え私の紅葉館で9月14日開催された。参加者は送り迎えの佐久間和司、伊藤寛、岩淵成紘、内田貞夫、国分一夫、小林良行、杉田勝、全田秀雄、鈴木暉夫、鈴木弘泰、根本宏一、吉田孝雄、会長の平田英寿、神明写真館の渡辺久。私達の一番若い担任だったので次は先生の古希と皆の還暦

を一緒にするそう。青木先生からは一万円、五組から葉書四百枚、都合2回分のスポンサー、感謝▼横山豊⑦株森村設計。私は現在、旧都庁跡地に建設している重訳国際フォーラムに常駐し設備設計監理の総括を行っていきます。本プロジェクトの建築設計者はニューヨークに事務所が有るラファエル・ビニョーリ氏ですが、3年前より設計が始まり、当時約1年間はNYと東京を毎月往復しておりました。現在は米国人が現場に常駐していますので、毎日彼等との打合わせ調整に

おわれています延面積14万㎡、五千席多目的ホール、千五百席コンサートホール、ホール関係5室、会議室、展示場多数作られ平成8年3月の竣工時には新たな東京のシンボルとなるでしょう。特に高さ50m長さ200mの総ガラス製アトリウムは有楽町のホームからも見上げる様な形となり、今から楽しみです。▼熊田喜宣③福島大教授。多忙にまぎれ同期会の出欠通知出さず、庄司に大変すまない。安齋正宏や吉井省吾の訃報には大変ショックを受けました。ともに二中から一緒だ

つたし、安齋とは美術部でともに活動した事がつい昨日のように思い出される。吉井は中学で同級で彼の家によく泊めてもらった。▼神山靖範①FCTホールインワンをやってしまった。今まで他人ごとで私には全く緑の遠い物とっていましたが。ゴルフの功い人が出ず「下手な人にでる」とはよく言ったもんだと一人感心している。▼谷代正毅⑥日本興業銀行。今般LA勤務、米国は三度目。日米関係の緊張の高まりの中で少々気が重い。LAに来たら連絡下さい。

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4-39 村田英男

FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告